

指定管理者総合評価シート

評 価 者	市民局指定管理者選定評価委員会
評価対象期間	平成17年10月23日～平成26年3月31日

1 基本情報

施 設 名	千葉アイススケート場(アクアリンクちば)	指 定 管 理 者	株パティネジャー(旧社名:株レジャーインダストリー)
指 定 期 間	平成17年10月23日～平成26年3月31日	所 管 課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課
指 定 管 理 事 業 の 概 要	① 施設運営業務 ② 維持管理業務 ③ 経営管理業務		

2 総合評価

(1) 過年度の管理運営業務に対する評価

評価項目	評 価	評価の理由
1 市民の平等な利用の確保 施設の適正な管理	A	管理運営体制、関係法令の遵守、市内産業の活性化、公正な利用受付については、仕様・提案・事業計画どおりの内容を履行している。 また、利用者を対象として実施したアンケートからは、いずれの年度においても、概ね目標どおりの結果が得られている。
(1)関係法令等の遵守(個人情報)	A	
(2)関係法令等の遵守(情報公開)	A	
(3)モニタリングの考え方	A	
(4)市内産業の活性化	A	
(5)公正な利用受付	A	
2 市民サービスの向上	A	施設・設備の貸出方法については、利用者の利便性向上のための各種施策を積極的・継続的にこなっている。 利用者への支援については、仕様・提案・事業計画どおりの内容を履行している。
(1)施設・設備の貸出方法	S	
(2)利用者への支援	A	
(3)利用料金	S	

3 施設の効用の発揮 施設管理能力	A	利用促進の方策、管理体制、自主事業、緊急時の対応、多目的室の利用については、仕様・提案・事業計画どおりの内容を履行している。 施設、備品の維持管理については、平成23年に建築基準法第12条第2項及び第4項に規定する法定点検を実施していないことが指摘されたが、その後は改善し、仕様・提案・事業計画どおりの内容を利用している。
(1)利用促進の方策	A	
(2)管理体制	A	
(3)施設、備品の維持管理	A	
(4)自主事業の効果的な実施	A	
(5)多目的室の利用	A	
4 管理経費の縮減	S	収入・収支(決算額)について、提案を大きく超える額を確保したことは大いに評価できる。 また、震災被害に伴う温浴施設・レストランの長期休業があった平成23年度において、経費削減を図り、収支を黒字化したことも大いに評価できる。
(1)支出見積の妥当性	A	
(2)収入見積の妥当性	S	

【評価の基準】

S…事業計画を超える実績・成果が認められた。

A…概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。

B…事業計画通りの実績・成果が認められず、改善を要する事項があった。

総 合

A

(2)次期指定管理者の選定に向けての意見

【事務局による総合評価案の妥当性について】

事務局による総合評価案の内容は、妥当であると判断される。

ただし、アイススケート場の利用料金が高いとの意見が寄せられていることを踏まえ、利用料金の設定に対する利用者の意見への対応を検討されたい。

【次期指定管理者選定に向けての意見】

ア 利用者数が横ばいであることから、施設を周知するなど、利用者数の増加に努められたい。

イ 現在までの収支実績において、利益が生じていることから、市への利益還元の方策について検討されたい。